

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2020年6月12日

【会社名】 トヨタ自動車株式会社

【英訳名】 TOYOTA MOTOR CORPORATION

【代表者の役職氏名】 取締役社長 豊田 章男

【本店の所在の場所】 愛知県豊田市トヨタ町1番地

【電話番号】 <0565>28-2121

【事務連絡者氏名】 経理本部主査 蜂須賀 正義

【最寄りの連絡場所】 東京都文京区後楽一丁目4番18号

【電話番号】 <03>3817-7111

【事務連絡者氏名】 広報部第1広報室長 北田 佳余

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)  
株式会社名古屋証券取引所  
(名古屋市中区栄三丁目8番20号)

## 1【提出理由】

当社第116回定時株主総会（以下「本総会」といいます。）において決議事項が決議されましたので、金融商品取引法第24条の5第4項および企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第9号の2の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

## 2【報告内容】

(1) 本総会が開催された年月日

2020年6月11日

(2) 本総会における決議事項の内容

第1号議案 取締役9名選任の件

取締役として、内山田竹志、早川 茂、豊田章男、小林耕士、寺師茂樹、James Kuffner、菅原郁郎、Sir Philip Craven、工藤禎子を選任する。

第2号議案 補欠監査役1名選任の件

補欠監査役として、酒井竜児を選任する。

第3号議案 定款一部変更の件

電力事業に携わるため、定款に記載されている当社の事業目的に「発電ならびに電力の供給および販売」を追加すべく、定款第2条の一部を変更する。

(3) 上記決議事項に対する賛成、反対および棄権の意思の表示にかかる議決権の数、上記決議事項が可決されるための要件ならびに当該決議の結果

(会社提案)

決議事項	賛成 (個)	反対 (個)	棄権 (個)	出席株主の 議決権数 (個)	決議の結果	
					賛成比率 (%)	可否
第1号議案						
内山田竹志	22,596,052	1,313,770	64,568	24,012,004	94.10%	可決
早川 茂	23,541,093	395,379	37,933	24,012,019	98.03%	可決
豊田章男	23,604,136	315,718	54,551	24,012,019	98.30%	可決
小林耕士	23,537,708	398,759	37,938	24,012,019	98.02%	可決
寺師茂樹	23,567,544	368,898	37,962	24,012,018	98.14%	可決
James Kuffner	23,488,386	448,081	37,937	24,012,018	97.81%	可決
菅原郁郎	23,953,360	20,212	839	24,012,025	99.75%	可決
Sir Philip Craven	23,091,013	873,380	10,002	24,012,009	96.16%	可決
工藤禎子	23,123,695	756,530	94,172	24,012,011	96.30%	可決
第2号議案	21,456,377	2,517,280	804	24,012,028	89.35%	可決
第3号議案	23,965,874	7,730	1,028	24,012,028	99.80%	可決

(注) 1 上記「賛成(個)」「反対(個)」「棄権(個)」は、書面又は電磁的方法により行使された賛成、反対および棄権の各議決権数に、本総会当日出席の株主から各議案の賛成および反対が確認できた議決権数のみを加えたものです。

2 上記「出席株主の議決権数(個)」は、書面又は電磁的方法により行使された議決権数に本総会当日出席のすべての株主の議決権数を加えたものです。

- 3 各決議事項が可決されるための要件は次のとおりです。
- 第1号議案、第2号議案については、議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主の出席および出席株主の議決権数の過半数の賛成です。
- 第3号議案については、議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主の出席および出席株主の議決権数の3分の2以上の賛成です。
- なお、これらの出席株主の議決権数には、書面又は電磁的方法により行使される議決権数が含まれません。

- (4) 本総会における決議事項に対する賛成、反対および棄権の意思表示にかかる議決権の数に本総会に出席した株主の議決権の数の一部を加算しなかった理由
- 事前行使分、および本総会当日出席の株主から各議案の賛成および反対が確認できた議決権数の集計により各決議事項が可決されるための要件を満たしたため、本総会当日出席の株主について、各議案の賛否が確認できない議決権数は加算してありません。